

# 天城三筋山遊歩道

〔健脚向〕 歩程約6時間20分

八丁池からブナ林を抜けると…そこは草原の三筋山。360度の大パノラマを楽しもう。

天城の八丁池からブナの自然林を抜け、高原の草山・三筋山へ。コースは新しい伊豆の魅力あふれたコースだ。三筋山からは細野高原を経て伊豆稲取へ下るコースと大池高原を経て見高港に下るコースとがある。



天城原生林

河津駅から修善寺駅行きのバスで41分、二階滝で下車する。駐車場から旧天城街道に出て旧道側の二階滝バス停から八丁池口行きのバスに乗る。

〔運行日注意・12頁時刻表参照〕

八丁池口でバスを降りて舗装された寒天林道を登っていく。左に大きくカーブする角から右へ入る。

広い道をのんびり行くと右に大きく曲がり下る。灌木の中に案内板と案内標がある。ここを左に戻るように登っていく。

アセビの林を抜けると右斜面の明るい道となり、三筋山方面が望める。再びブナやアセビ、ヒメシヤラの繁る尾根に入り、ブナの巨木のあるピーク(1127.3m)にたどり着く。

ここからはブナやカエデが繁る急な下り。少しゆるやかに下ると、ヒメシヤラや檜の林をおも下ると上佐ヶ野林道に出る。林道を右へ少し行き休憩舎の先から左に入る。正面に鉢山方面がよく見える。すぐに檜の林に入り、ゆるやかに下っていく。

しばらく展望のない灌木林を下ると目の前がパノラマと明るくなる。三筋山への広い草原と稲取の海、伊豆大島が見える展望所だ。

左後には箒木山から万二郎岳の稜線が望める。

ここから草原の上り下りが始まる。ほとんど草原の一本道。

三つほど小高い山を越す。草原からは、ますます広がる細野高原と稲取方面がパノラマのように見える。

左に林道を見送り、草山のジグザグ道を登り切ると三筋山の頂上だ。

草山の頂上は360度の大展望地。南伊豆の山なみから爪木崎、洋上に浮かぶ伊豆七島、足もとから広がる緑の草原の先には稲取のゴルフ場、振返ると伊豆の最高峰・万三郎岳から万二郎岳、箒木山まで大パノラマの眺望が得られる。

下山コースは二つある。

一つは細野高原から二つの湿原を見て伊豆稲取駅へ下る2時間30分のコース。時間がない時は伊豆稲取駅からタクシーを呼ぶことも可能。

もう一つは大池高原から見高入谷を経て見高弁天町・今井浜海岸駅へ出る3時間のコース。コースが長いので大池高原入口まで今井浜海岸駅・河津駅からタクシーを呼ぶことも可能。

大池高原へは右の尾根を下る。しばらくは展望のよい尾根道がつづき、河津浜が見える頃から急な下りとなり、泉宮林へと入る。

最後の急坂を下ると案内板があり、ここからは車の通る平坦な道となる。大池へ1.7kmの案内柱を見送れば、左

下に丸くくぼんだ大池高原が見える。休日ともなるとパラグライダーやハンググライダーを楽しむ若者でにぎわう所だ。春にはワラビ狩りもできる。

大池高原を後にして林道をゆるやかに1.7kmを下ると舗装道(大池高原入口)に出る。このまま舗装道をぐんぐんと下る。元タバコ屋から右へ下り前の川橋を渡る。少し緩やかに上り、峠を越して道なりに下れば見高港(バス停・見高弁天町)に出る。右へ海沿いに歩くと今井浜海岸駅だ。途中の温泉施設サンシップ今井浜で汗を流していきたい。

寒天橋から八丁池口の間は専用バス道路のため一般車の通行はできない。タクシーは可なので早朝やバス運休日の場合、河津駅から八丁池口までタクシー利用が便利。

## 八丁池口専用バス運転日

昭和の森会館→天城峠→二階滝

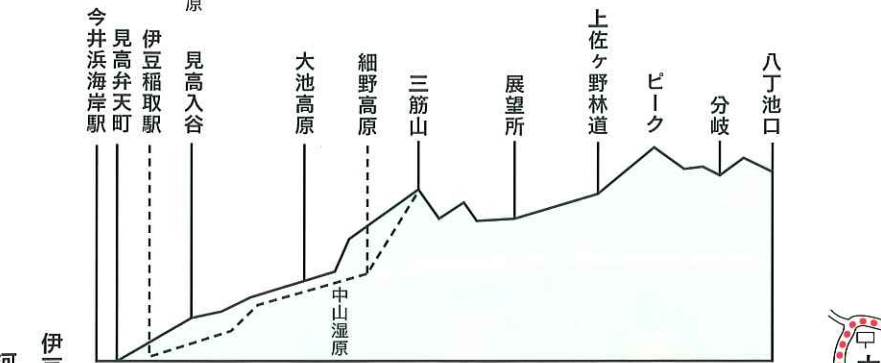
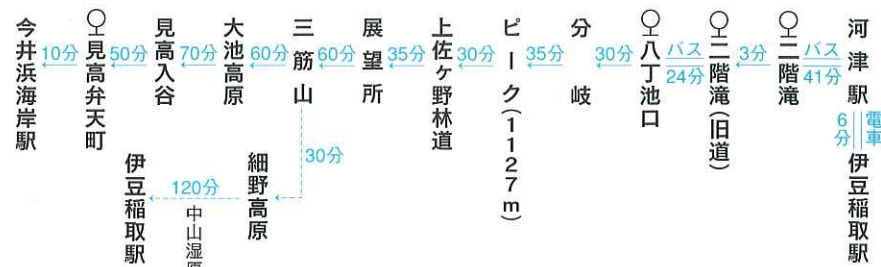
毎日運転	土日・祝日運転
3/25~4/4 7/25~8/20	4/5~7/24 8/21~11/23

●問合せは  
河津駅 ☎0558(34)0321  
中伊豆東海バス ☎0558(72)1841  
バス時刻表は12頁参照



展望所から三筋山を望む

## コースタイム



- タクシー
- 伊豆稲取駅
  - 伊豆急東海タクシー ☎0557-95-2730
  - 今井浜海岸駅
  - 伊豆急東海タクシー ☎0558-32-0301
  - 河津駅
  - 伊豆急東海タクシー ☎0558-32-0301
  - ひふみ自動車 ☎0558-32-1144
  - 日の丸タクシー ☎0558-32-1157